

# ごみ減量・資源化の検討課題

ごみダイエット忍者ワケ丸一家が課題解決のお供をいたします



**ワケ丸**  
我がヒーロー、ごみダイエット忍者。ひたすら町田を愛し、ごみダイエットに命をかける。「ごみ分けの術」「ことわりの術」を得意とする。



**おりサ**  
ワケ丸のワケあり女房。「使い回しの術」に長けており、繰り返し同じものを使うだけでなく、不用になったものもリサイクルせずにはいられない。



**コワケ丸**  
ワケ丸の子分だが、本当は-!/?今はワケ丸夫婦の家と一緒に暮らしている。「ごみ分けの術」「へらしの術」「袋返しの術」と細かい分別が得意なのでコワケ丸と言うわけだ。

## 発生抑制

出てきたごみを資源として出し、リサイクルすることも重要ですが、ごみになるようなものは家に持ち込まない、だからごみは出ないというのが発生抑制です。使い捨て製品は使わずに、使い切る、使い回すことがごみの発生を抑制しているのです。



**無意味に過剰な包装は断るべし**

品物が壊れないよう幾重にも包んであるのは一見、丁寧だけれど、商品を取り出せばごみと化す。できるだけ簡易包装を心がけよう。また、過剰な包装は断るべし。余分なごみが確実に減るはずさ。

**詰め替え商品を選べば、不要なごみを減らせるべし**

シャンプーや洗剤など、詰め替え商品が店頭には数多く並んでいるわ。こうした商品を買うことを常日頃から心がければ、家のごみは減るわよ。



## ごみの分別

ごみの中から資源として分別されたものは、もう一度命を与えられて再生されています。例えば、ピンはピンに、アルミ缶はアルミ缶に、スチール缶は建築資材などにリサイクルされています。昨年10月から集積所回収の始まったペットボトルは、文房具、ハンガー、洗剤用ボトル、作業着、カーペットなどに生まれ変わります。

分別せずに、資源をごみで出すことは、最高にもったいない! ことなんです。



**ピン・カンは必ずわけるべし**  
資源になる。ピン・カンはいずれも資源として再利用できる。出す際、中身を全部出し、容器をすすぐのだよ。缶はつぶせるものはつぶしてね。

## プラスチックごみ

プラスチックごみは、重量比で燃やせるごみの中で生ごみに次いで2番目、燃やせないごみでは1番多いごみになっています。

プラスチックは、私たちの暮らしのあらゆるところに存在します。例えば、食品容器・包装、台所用品、スポーツ用品、おもちゃ、電気製品など、プラスチックでできたものがあります。

そのため、プラスチックごみも増えました。プラスチックの原料は石油です。石油は無限にあるものではなく、限られた天然資源の一つです。使い捨てごみとして処理することはいいことではありません。

スーパーなどで見かけるイチゴや魚や卵などを包装したプラスチック容器の多くには♻のマークがついています。このマークは、資源化の対象となるプラスチック製容器包装につけられ、プラスチックの分別をやすくしています。

家電製品などを保護した発泡スチロールは、現在、燃やせるごみとして処理されていますが、買ったお店に戻す方法や新たな分別による資源化の方法、あるいは発泡スチロール以外の緩衝材による梱包など、これ以上プラスチックごみを出さない新たな方法を考えなければなりません。

## フリーマーケットを利用して他人のものでも使いまわすべし

おりサは言う。「我が家で要らないものは、他の御方に使っていただきましょう」と。

フリーマーケットに夫婦で出るのも楽しい。

なぜかコワケ丸がついてくるが、それもまた楽し。みんなであるものを使いまわすのココロが大切じゃ。

## 生ごみ

燃やせるごみの重量比で約4割が生ごみです。この生ごみが減らせれば、ごみの大幅な減量につながります。

町田市では生ごみダイエットの試みとして3つのステージを考えました。お買い物でのダイエット、台所でのダイエット、そしてごみを出すときのダイエットです。

お買い物では、必要なものだけを買うことが重要です。特売で買すぎたため腐らせてしまったり、賞味期限が過ぎたので捨ててしまったりしていませんか。

台所でのダイエット。料理は作りすぎると食べ過ぎてしまいます。あげくの果てに食べ残し、ごみになってしまいます。作りすぎないことが大切です。

生ごみを微生物や電気力でたい肥に変えてくれる、生ごみ処理機器があります。生ごみ処理機器を使いたい肥化することで、生ごみを資源として活用することもできます。



**特売で、踊る心は踊って解消**

特売のチラシを見ると無性に心踊るものである。

すぐにも飛び出していき、買いに行きたい衝動にかられがちじゃ。そんな気持ちを抑えるためにはダンス、ダンス、ダンス! 踊りのほうが楽しくなって、きっと買い物へ行って余計なものを買いたい気持ちが消えていくはずだよ。

専用はがき

ごみ減量・資源化のための4つの課題の中からテーマを選択し(複数可)、ごみ減量・資源化につながるあなたのご提案を200~400字以内、横書きでお書き下さい。



題名

Grid area for writing the proposal.

キリトリ線

キリトリ線